



51 きがせきしょ 気賀関所

慶長11年(1606)に徳川幕府によって設置された江戸時代の警備拠点。京から下る箱根、新居関所とともに、江戸に対する重要な取り締まり拠点となっていた。関守りは、井伊家にもゆかりが深い気賀近藤氏が務めた。

浜松市北区細江町気賀4577 ☎053-523-2855 交/天竜浜名湖鉄道「気賀駅」から徒歩3分。浜松西ICより車で約20分 料/大河ドラマ館開館期間は無料



52 ひめかいどうとどうたくのれきしんぞくりようかん 姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館

郷土の歴史や生活にまつわる資料、郡田川流域から出土した銅鐸を展示。姫街道の立体地図や引佐という郡名を示す墨書土器、街道にまつわる古文書などを見ることが出来る。

浜松市北区細江町気賀1051-1 ☎053-523-1456 交/天竜浜名湖鉄道「気賀駅」より徒歩約7分



53 ほそえしんじや 細江神社

古くは牛頭天王社と呼ばれ、浜名湖と海が繋がった大地震で漂着した御神体を地震厄除けの神として祀る。祇園祭りが毎年7月に開催され、御神体を乗せた神輿船などが奥浜名湖を優雅に渡る。

浜松市北区細江町気賀996 ☎053-522-1857 交/天竜浜名湖鉄道「気賀駅」から北へ300m



54 あらいせきしょ 新居関所

江戸時代、幕府は全国53か所に関所を設け、「入り鉄砲と出女」(江戸への鉄砲などの武器の持ち込み、人質として住まわせたいた各大名の妻子の国への逃亡)を取り締まった。日本で唯一現存する関所。

湖西市新居町新居1227-5 ☎053-594-3615 交/JR「新居町駅」南口から西へ徒歩約8分。浜松西・三ヶ日ICより車で約30分 料/大人410円、小・中学生150円

家康 妻と息子を同時に失う つきやまとの 築山殿と信康の悲劇

永禄2年(1559)、松平信康は、徳川家康と築山殿(井伊直平の孫といわれている)の嫡男として生を受けた。永禄5年(1562)、家康が織田信長と清洲同盟を結び、永禄10年(1567)、9才となった信康は、信長の娘・徳姫と結婚する。元亀元年(1570)、家康が浜松城に移ると、信康は岡崎城代となり、将来を囑望される武将へと成長していく。しかし、天正7年(1579)、徳姫が父織田信長に送った12ヶ条の訴状※で信長は激高し、家康に築山殿と信康の処刑を命じた。家康は、身を切る思いで、築山殿の殺害と信康の切腹を命じ、築山殿は徳川家臣によって佐鳴湖畔で殺害。信康は二俣城で自害する。

※12ヶ条の訴状には「築山殿が武田勝頼と内通している」といった内容が記されていたといわれています。



57 ふたまたじょうあと 二俣城跡

天竜川と二俣川に挟まれた山城。家康の嫡男信康が悲劇の切腹をかけた。現在は野面積みの石垣を残す天守台や大手門・堀跡などが残っている。

浜松市天竜区二俣町二俣 交/天竜浜名湖鉄道「二俣本町駅」から徒歩約10分



46 なかむらけじゅうたく 中村家住宅

徳川家康の側室お万の方は、家康の第二子である於義丸(後の結城秀康)をこの屋敷で出産。その時の後産を埋めた胞衣塚(えなづか)が現存している。主屋は、国の重要文化財に指定されている。

浜松市西区雄踏町宇布見4912 ☎053-596-5585 交/JR浜松駅より遠鉄バス約40分「宇布見領家」下車。浜松西ICから車で約15分 料/大人200円、小・中学生以下無料



47 ほりかわじょう 堀川城跡

今川義元の家臣と村人により築かれた城。刑部城を落とした翌年、家康は三千の軍を率いて堀川城に攻め入った。

浜松市北区細江町気賀5261 交/天竜浜名湖鉄道「気賀駅」から徒歩約5分

48 ほりえじょうあと 堀江城跡

藤原(大沢)基久が居城したのが始まりといわれ、戦国時代は今川氏に仕えていた。永禄11年(1568)、遠江へ侵攻した家康に激しく防戦した。



浜松市西区館山寺町2178(ホテル九重・敷地内にて鬼瓦を展示) 交/JR浜松駅より遠鉄バス約40分

49 おさかべじょうあと 刑部城跡

三方を都田川で囲まれた要害の地に築かれた。永禄11年(1568)、この地の人々がここに城柵を築いて立てこもり、徳川軍に抵抗したが落城。

浜松市北区細江町中川5580 交/天竜浜名湖鉄道「気賀駅」から徒歩約10分

50 うづやまじょうあと 宇津山城跡

永禄11年(1568)、徳川家康が遠江に侵攻した際、酒井忠次が先鋒になって宇津山城を攻撃。激しい戦いの末にこの城を奪い、徳川家が治めることとなった。



湖西市入出800 交/三ヶ日ICより車で約15分



55 たちあらいのいけ 太刀洗の池

築山殿が家康の家臣に殺害された場所。当時この地にあった池で、刀に付いた血を洗ったといわれている。現在は、浜松医療センターの駐車場東側に史跡碑が建てられている。

浜松市中区富塚町328(浜松医療センター駐車場内) 交/JR浜松駅から遠鉄バス②乗り場より約14分、「浜松医療センター」バス停下車



56 せいらいじん 西来院

墓苑には徳川家康の正室・築山殿の廟堂(びょうどう)、月窟廟(げつくつびょう)をはじめ、家康の異父弟松平源三郎康俊などの墓がある。月窟廟内に安置されている築山御前の墓碑には清地院殿の法号が刻まれている。

浜松市中区広沢2-10-1 交/JR浜松駅から遠鉄バス②乗り場より約12分、「広沢1丁目」バス停下車徒歩約3分